



「まちに開かれた芸術文化拠点」を目指す京橋彩区が開催する芸術文化講座です。第3回目は、2020年1月18日に開館するアーティゾン美術館（ミュージアムタワー京橋1～6階）の貝塚さんに「アーティゾン美術館ものがたりー引き継がれるものと新たな出発ー」と題してお話を伺います。

アーティゾン美術館は、これまでブリヂストン美術館が67年以上にわたって培ってきた伝統を引き継ぎながら、新しい館名の下で新しい方向へと踏み出します。その目指す方向性、そして生まれ変わった館の概要、今後の展示計画などについて語っていただきます。

< 第3回 >

アーティゾン美術館ものがたり

ー 引き継がれるものと新たな出発 ー

日 時： 2019年12月18日(水) 18:30～20:00

会 場： ミュージアムタワー京橋 16階 Café16

定 員： 60名(申込み先着順)

参加費： 無料

申込方法： お名前をご記載のうえメール (seminar@kyobashi-saiku.tokyo) にてお申し込みください。

Peatix (<https://peatix.com/event/1385313>) からの申し込みも可能です。

Peatixからの
お申し込み



< 講師 >



公益財団法人石橋財団アーティゾン美術館 教育普及部長 貝塚 健氏

1989年、ブリヂストン美術館（現アーティゾン美術館）学芸員。学芸課長、学芸部長を経て2018年から教育普及部長。専門は日本近代美術史、美術館教育、博物館学。

企画担当した主な展覧会に、白馬会展（1996）、藤島武二展（2002）、坂本繁二郎展（2006）、岡鹿之助展（2008）、安井曾太郎の肖像画（2009）、青木繁展（2011）、描かれたチャイナドレス（2014）など。

今後の予定

第4回 2020年2月を予定

開催日時やテーマ・講師などについては決定次第、京橋彩区ウェブサイト、Peatixなどでお知らせします。